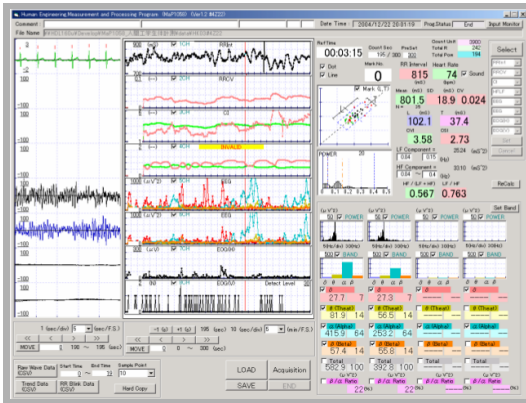


生体パラメータリアルタイム計測/解析プログラム

MaP1058: Bio-Parameter Real Time Analysis System

[製品概要]

- 1chから8chまでの生体信号の計測により各生体パラメータをリアルタイム解析
- 波形ファイリングと共にパラメータ解析とパラメータのトレンドグラフ表示機能
- 人間工学に基づいた設計がされており、専門ソフトウェアでありながら簡単操作設計
- 既存の生体計測機器や各ユニットの組み合わせにより目的に応じたシステム構成が可能
- 医学分野、心理学分野、生理学分野、人間工学分野などの研究目的で活用



【解析画面の表示例】

左より生体波形のモニタと観察
 中央は各パラメータのトレンドグラフ表示
 右上は心拍解析結果表示、右下は脳波周波数解析結果表示
 下部左は各操作ボタンとなっております。

[基本仕様]

心電図 (ECG)	心周期(R波)の自動検出とRRインターバル算出、心拍数、平均、標準偏差、変動係数 1秒ごとに手前30秒間のローレンツプロットによるCSI、CVI解析 1秒ごとに手前25秒間の心拍変動の周波数分析によるHF、LF解析
脳波 (EEG)	フーリエ変換による周波数分析(δ θ α β 各帯域のパワー値と含有率) 1秒ごとに手前5秒間の脳波波形にハミングウインドウを掛け周波数分析を行う 周波数帯域は0.2Hz刻みで変更可能。
眼球運動 (EOG)	水平方向からは1秒ごとの振幅(P-Pmax)、垂直からは瞬きの回数(ピーク検出法)
筋電図 (EMG)	1秒ごとの全波整流積分(平均値)
外部信号 (DC)	外部信号を入力でき、波形観察と1秒ごとの平均値算出
信号入力	アナログ信号及びデジタル信号(ポリメイト専用)を選択。※デジタルはオプション
チャンネル数	最大8ch(各項目についてはECG 1ch, EEG 4ch, EMG 4ch, EOG 2chまでとなります)
測定時間	最大9時間まで秒単位で設定可能
互換	心電図データはMaP1060で直接読み出し及び詳細解析が可能。
モニタ機能	解析結果だけでなく、波形の確認を行えるモニタ機能搭載
保存方法	各データはCSV形式のテキストファイル保存が可能

[計測時のシステム構成例]



[ソフトウェアライセンス]

本プログラムは機能の使用制限をした各種ライセンス (プログラム) もご用意しております。

- ・ 生体パラメータリアルタイム計測セカンドライセンスMaP1058SL(MaP1058を同時に2個以上導入される場合の計測用ライセンスです)
- ・ 生体パラメータリードプログラムライセンスMaP1058RL (データの読み出し専用ライセンスです。オフラインでの解析機能はMaP1058と同じです)
- ・ 生体パラメータリアルタイム解析プログラムMaP1058RR (心電図を取込みRRインターバルのみの解析を行うライセンスです)

※このカタログは2014年4月1日現在のものです。
 ※記載商品の仕様は改善のため予告無く変更される事があります。



バイオフィールド株式会社

〒564-0051大阪府吹田市豊津町1-18 エクラート江坂ビル3F

TEL: 06-7878-6569 FAX: 06-7878-6530

E-mail: info@biofield.co.jp

http://www.biofield.co.jp

